

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和2年5月28日
東村山市議会議長 あて

議席番号 11番
質問者 横尾たかお

記

1. 学校がやるべきこと・やれること！ ～オンライン授業とGIGAスクール～

コロナウイルスに感染され亡くなられた方々に心からご冥福をお祈りするとともに、闘病中の方々に一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、医療従事者をはじめエッセンシャルワーカーの皆様に、改めて敬意と感謝を申し上げます。3月から学校休校が始まり、長い期間子供たちが家庭での勉強をしている状況でありました。議会に立った時には、通常授業が行われていることを祈り、学校のこれまでの対応とこれからについて伺う。

- 1 休校がスタートした令和元年度についての履修はどのようなであったか伺う。
- 2 令和2年度開始から、5月末日までの履修状況を伺う。また、約2ヶ月間の通常的な登校及び授業ができなかった影響をどのように考えているか伺う。
- 3 2の質問で、保護者からの意見はどのようなものか伺う。
(授業数の減少による影響や登校への不安など、率直にお応え頂きたい)
- 4 東村山市の家庭におけるネットワーク環境等の調査は行ったか。行われていれば内容と調査結果を伺う。
- 5 文科省や東京都教育委員会からはオンライン授業の推進等の通知があったが、当市では行われていたか、伺う。
- 6 オンライン授業を行うにあたって課題はどのようなものか、伺う。
- 7 今後コロナウイルスの影響により、学校休校をせざる負えない可能性があると考え。その備えについて、現状どう考えているか伺う。
(第二波の影響や校内での感染者がでた場合など)
- 8 当市でも、令和2年度中にGIGAスクール構想としての教室のWi-Fi環境整備を進めている中であった。コロナの影響により、構想を前倒して進めて行く方針が示されています。当市ではどのように進めていけるか、伺う。

- 9 東村山市の子供たちの教育の機会とそのあり方について、今後も余談が許されない状況であることも現実として受け止め、備えておかなければならないと考える。
オンライン授業の意義と学校本来の役割をどのように考えているのか、教育長の考えを伺う。
- 10安全面も含め子供たちにとって、最善の手を尽くしてほしいと考えます。
また、教育関係者の方々もご苦労されているとは思いますが、支援教員の配備や ICT 教育の積極的活用や学校の本来の役割を最大限生かした取り組みについて、市長の見解を伺う。